

各位

富山県工業技術センター  
所長 鳥山 素弘  
(公印省略)

とやま高機能素材研究会 H29 年度 第 5 回マルチマテリアル WG

## **「サーボプレスを用いた新たな加工技術セミナー」開催のご案内**

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当センターでは「200 トン級 AC サーボプレス機(コマツ産機(株):H1F200-2)」を導入し、自動車産業を出口に見据え、生産性の高い異材接合技術の開発や曲げ加工技術の高度化などの研究開発を進めるとともに、当該設備の利用開放を積極的に行っております。

つきましては、関連技術を活用したものづくりの推進のため、下記のとおり、これまで当センターが研究開発を進めてきました **AC サーボプレスを用いた新たな加工技術に関するセミナー**を開催しますのでご案内いたします。ご多用の折とは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

- 1 日 時 平成 30 年 2 月 16 日(金) 15:00~16:20
- 2 場 所 富山県工業技術センター ものづくり研究開発センター 多目的室  
高岡市二上町 150, TEL 0766-21-2121
- 3 内 容 プログラムは別紙 1 をご参照ください。
- 4 定 員 20名(申込状況により 1 社当たりの参加人数を制限させて頂く場合があります)
- 5 参加費 無料
- 6 申 込 別紙 2 申込書に必要事項を記入のうえ、**2月13日(火)までにFAXまたは電子メール**でお申し込み下さい(お断りの連絡が無い場合はご参加頂けます)。
- 7 問合せ 富山県工業技術センター ものづくり研究開発センター 山岸、佐藤  
Tel : 0766-21-2121, E-mail : yamagisi@itc.pref.toyama.jp

(別紙 1)

**2月16日(金)**

とやま高機能素材研究会  
H29 年度 第 5 回マルチマテリアル WG

**「サーボプレスを用いた新たな加工技術セミナー」**



**【プログラム】**

1. 15:00 - 16:00 (技術講演)

**「AC サーボプレスを用いた 高速・高強度異材接合技術」**

(鍛接法: 金属(Al) × 金属(Mg)、 かしめ法: 樹脂(CFRTP) × 金属(Al))

ものづくり研究開発センター 主任研究員 山岸 英樹

輸送機器車両において、高機能素材を用いたマルチマテリアル化の動きが世界的に加速している。一般に、金属の異材接合においては、脆弱な金属間化合物の生成を抑制するため溶かさなない接合(固相接合)が必要となる。アルミ×マグネやアルミ×アルミなど、サーボプレスを用いた大気下、極短時間で高強度に拡散接合する高速固相接合(鍛接法)について紹介する(サイクルタイム: 約 2 s)。また、熱可塑性炭素繊維強化樹脂の母材強度を活かした金属との異材接合技術(かしめ法)についても紹介する(サイクルタイム: 約 30 s)。

2. 16:00 - 16:20 (技術講演)

**「AC サーボプレスを用いた 成形性向上技術」**

ものづくり研究開発センター 研究員 佐藤 智

自動車では、軽量化と衝突安全性を両立させるために、車体構造部品に高ハイテンが多用され、引張強度 1 GPa を超える超ハイテンの利用も増えており、安価で強度も優れるため、今後自動車以外分野でも適用されていくものとみられる。しかし、一般にプレス成形性が悪く、スプリングバックをはじめとした成形不良が発生する。プレスモーションと板材成形に関する研究事例の紹介を中心として、サーボプレスによる成形性向上技術を紹介する。

(別紙 2)

送信先 富山県工業技術センター FAX 0766-21-2402 (山岸宛)

**2月16日(金)**

とやま高機能素材研究会  
H29年度 第5回マルチマテリアルWG

**「サーボプレスを用いた新たな加工技術セミナー」**

**参加申込書**

\*申込多数の場合は、本用紙をコピーしてご利用下さい。

|   |  |
|---|--|
| ・企業名(機関名) _____<br>・住所 _____<br>・電話番号 _____ |  |
| 1   | ・お名前 _____<br>・部署・役職 _____<br>・メールアドレス _____ |
| 2   | ・お名前 _____<br>・部署・役職 _____<br>・メールアドレス _____ |
| 3   | ・お名前 _____<br>・部署・役職 _____<br>・メールアドレス _____ |
| 通 信 欄                                       |  |

\*ご記入の情報は、「とやま高機能素材研究会」においてのみ利用します。

\*本セミナーに参加される方は、とやま高機能素材研究会に登録され、事務局及び富山県が実施するアンケートにご協力をお願いする場合があります(本事業は厚生労働省の補助金を財源の一部としており、新規雇用の状況などについてお尋ねさせて頂く場合があります)。